

2012-2013年度

第5号 2012年11月1日発行

先頭に立ってワイズの光を輝かそうクラブで、地域で、国際社会で
Let Y'smen Light Shine before Others
in the club, in the community, in the World

今月の強調点 Public Relations Wellness



今月の聖句 ルカによる福音書18:14b

「だれでも高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。」

本当に暑い、いつまで続くのと言いたくなるほどの暑さでしたが、急に涼しく、いや寒くなりました。皆様どうか体調管理を十分にしてくださいようお願い申し上げます。

8月25日びわこ部から始まった部会及びメネットアワーあるいはメネットの集いが10月20日 台風が来るのではないかと、飛行機が飛ぶかと心配でしたがドン晴れの九州部会で全て終わりました。部会を準備して下さった各部の皆様、又参加して下さいの皆様、特に他の部から参加して下さいの皆様有難うございました。本当に、部毎に特徴のある部会でありました。何か部会が終わったことで、もう今期が半分以上過ぎたような感覚ですが、実はまだ3分の1です。踏切り板を蹴ってホップしただけです。ステップと大切なジャンプがありますよ。

大阪ワイズメンズクラブが日本で初めて国際協会に加盟した1928年11月10日を記念して、11月10日をワイズデーと定めています。また、この加盟に最も関わった大阪YMCAの奈良傳主事のことをどうぞお覚え下さい。その大阪YMCAは創立130年になります。11月はPublic Relation Wellness 強調の月です。ワイズデーを、我々の活動を外部にアピールする良い機会と捉えて頂きたい。

国際関係で9月28日までに投票して頂くようお願いしておりました投票の結果ですが、国際協会機構改革案が総投票数の3分の2を僅か5票超えて可決されました。これにより21名の国際議員は15名に削減され、ユース議員2名が加えられます。従いまして、機構運営費が大幅に削減されるとともに、次代を担うユースの声が反映されることとなります。この改革案の完全実施は2015年度からです。これを策定された藤井寛敏前国際会長に心よりの敬意を表します。大変重要な投票でしたので、西日本区からの投票100%を目指していましたが、90%に少し足りないところでした。東日本区は97%で10%近く差を付けられました。

この後、ワイズメンズクラブの名称とロゴ変更に関する投票がありますので、その時は各クラブ会長様は期限内に忘れずに投票してください。投票して頂いたにも関わらず、郵便投票のために期限に間に合わなかったという投票が西日本区で3票あったようです。どうか前広にお願い致します。

サアこれからはいわゆるホリデーシーズン、やることが沢山あります。引き締まっていきましょう。
(体育会系がまだ残っているかな?)

2012-2013年度 西日本区理事 成瀬晃三(名古屋)

聖書の教え(今月の聖句について)

「だれでも高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。」 ルカによる福音書18:14b

トスカニーニが、ニューヨーク・フィルのオーケストラを指揮して、ベートーヴェンの第九シンフォニーのリハーサルをしていた時のこと、演奏が終わった時、楽団の面々はトスカニーニの指揮振りのすばらしさに感動して、全員起立して彼に拍手喝采した。すると、トスカニーニは荒々しく手を振り、必死になってこの喝采をやめさせようとし、拍手が小やみになった時、彼は目に涙をためて、大きな声で叫びました。「ほめられるのは私ではない。皆さん、ベートーヴェンこそすべてです。私はほめられる筋合いはない」と。



西村 清(クリスチャニティー特別委員/名古屋)

今月の強調点 Public Relations Wellness

ポイント ワイズデーは外部に活動報告をアピールするよい機会です。

行政、他団体と積極的に関わりをもち、幅広く広報されるような活動を行いましょう。

ワイズデーに因んで、ワイズメンズクラブが主体となって行政・他団体と関わりを持った地域奉仕活動やウェルネス活動等を実施していただき、その活動状況を地域社会に発信していただき、ワイズメンズクラブの知名度向上を是非とも図って下さい。

吉村 秀喜広報事業主任(長浜)

部会開催報告

10月には瀬戸山陰部と九州部の部会が開催され、これにより西日本区の全部会が終了しました。8日(月・祝)はYMCA米子医療福祉専門学校において瀬戸山陰部会が、20日(土)は阿蘇YMCAにおいて九州部会でした。ふたつの部会に共通しますのは、YMCAを会場として開催されたこと、周年記念例会(米子クラブ15周年、阿蘇クラブ5周年)と合わせて開かれたこと、そして、メネットアワーのほか、地域奉仕・環境事業、ファンド事業などの分科会がもたれ、部の課題をそれぞれ確認し合うという内容が盛り込まれていたことです。また、九州部会では、阿蘇クラブと京都ゼロクラブのDBC締結式も執り行われました。

いずれも各部長の思いが込められた、独自色豊かな素晴らしい部会でした。部会開催に携われた皆さまの労をねぎらいつつ感謝申し上げますとともに、部会に参加された皆さま、お疲れ様でした。

(詳細は、交流事業通信をお待ちください)

部会における東日本大震災復興支援 席上献金報告

瀬戸山陰部 57,960円 九州部 16,043円

部会献金の累計額 346,068円

ご協力ありがとうございました。

年間目標額 200万円達成のため、引き続きご協力のほどお願いします。



瀬戸山陰部会にて、米子がいな太鼓保存会 若あゆ連の太鼓演奏

11月の区における会議のお知らせ

部会も無事終了し、11月は第2回役員会を始め、区の会議が多く開催されます。

2012-2013年度第2回役員会	11月17日(土)午後1時～18日(日)正午		
	大阪クライトンホテルにて		
常任役員会	11月17日(土)午前10時30分～	大阪クライトンホテル	
YMCA サービス・ユース事業委員会	同 上		
理事指名委員会	11月17日(土)午後5時～(予定)	同 上	
事務所運営委員会	11月18日(日)午後1時～3時(予定)	同 上	

国際協会機構改革案 可決される

全世界のワイズメンズクラブ会長の郵便投票により、国際協会の機構改革案が可決されました。これにより、21名の国際議員は15名に削減、ユースに議席2が与えられます。完全実施は2015年度からです。

この改革により、他奉仕団体に比して過大であった機構運営費は大幅に削減され、ユースの会員の声が反映され易くなります。それにしても、開票結果は歴史的なものでした。総投票数 826 クラブ、賛成 556 クラブ、反対 265 クラブでした。可決には、総投票数の3分の2以上が必要となりますが、それが551ですから、僅か5クラブ上回っただけでした。東日本区97%、西日本区87.8%の投票なしには、この改革案は通らなかったといえます。100%投票こそ実現できませんでしたが、ご投票頂きました会長諸氏ありがとうございました。今度こそ、100%達成を実現させましょう。

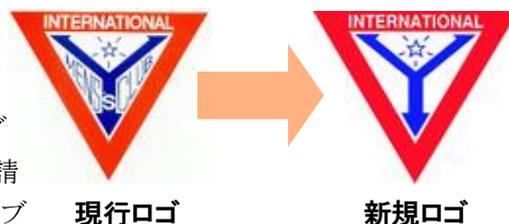
もうひとつの国際協会改革案 クラブの名称とロゴの変更

来る2013年春に もう一度国際投票が実施されます。1975年 女性メンバーが入会して以来 37年が経ちました。ワイズメンズは、男性だけの組織ではないことを表すように名称とロゴ表記を変更しようという内容です。

■名称変更案 ワイズメンズクラブ⇒ワイクラブ

■ロゴ変更案 Men's の表記を無くす。

※ 会員数が15名以下のクラブは、グッドスタンディング申請手続きをして頂く必要があります。事務局より申請手続きの案内を後日お送りいたしますので、該当クラブ会長さまは、手続き方 宜しく願いいたします。



現行ロゴ

新規ロゴ



10.20九州部会にて、
阿蘇クラブと京都ゼロクラブの締結式

理事通信への掲載

西日本区の会員諸氏に知らせたいことがある場合、理事通信への掲載が可能なこともあります。毎月20日までに理事事務局までご連絡下さい。

谷川 修 ☎052-612-3370

携帯電話 090-7301-1960

メールアドレス tanikawa@shakaikan.com